

埼玉縣信用金庫と地方創生に係る包括連携に関する協定を締結しました



2月20日、町と埼玉縣信用金庫は、「嵐山町と埼玉縣信用金庫との地方創生に係る包括連携に関する協定」を締結しました。この協定は、包括的な連携のもと、様々な分野で相互に協力し、協働した取組等を行うことにより、地方創生の実現に資することを目的としています。



2時間30分の壁を破った宇田川選手（提供：齋藤英明）

東京マラソン2018に「準エリート」として2名が出場しました

2月25日、東京都庁・東京駅前をコースとする東京マラソン2018が開催されました（主催…一般財団法人東京マラソン財団）。県陸上競技協会から推薦を受けて出走権を得られる「準エリート」として、町内在住・在勤の2名がマラソンの部に出場しました。

●宇田川元 2時間28分32秒
●川市哲也 2時間40分22秒

今後の更なる活躍を期待しています。



勝田の梅林で梅の花が満開になりました

嵐山町大字勝田地内に1.7haの梅林団地があります。

3月上旬に梅の花が満開となりました。梅は嵐山町の木です。

梅林団地は、以前養蚕が盛んで桑畑であった畑を、養蚕産業が衰退していく中で、地域振興のため、桑を伐根し、梅を植栽したことが始まりです。現在、土地の所有者のうち8名の方が管理し、春を告げる香りを届けています。

卒園式・卒業式が挙行されました

嵐山幼稚園・各小中学校で卒園式、卒業式が挙行されました。

卒園児・卒業生たちは、たくさんのお祝いの言葉を受け、希望を胸に巣立ちの日を迎えました。ご卒業おめでとうございます。

※小学校の卒業式については、日程の都合上、広報嵐山5月号に掲載します。



『比企起業塾 活動報告会&交流会』が開催されました



3月3日、国立女性教育会館にて、埼玉県が主催する『比企起業塾 活動報告会&交流会』が開催されました。

『比企起業塾』は、自然豊かで都心とのアクセスも良好な比企地域の特色を生かし、仕事や顧客の獲得方法を学ぶことができるセミナーです。

この日は、塾生の活動を報告する報告会と、地域の先輩起業家、起業支援者と参加者が交流する交流会が行われ、報告会には64名、交流会には42名が参加しました。

嵐山町産ブルーベリーを使ったブルーベリーワインを開発しました！



嵐山町商工会青年部は、2月7日(水)～9日(金)に東京ビッグサイトで開催された、「第23回 グルメ&ダイニングスタイルショー 春2018」に出展しました。

出品したブルーベリーワインは、観光果樹園ふるさとで丁寧に手摘みされた果実を使用し、すっきりとした味わいが特徴です。

3日間で約27,000人が来場し、400人以上の方々に試飲をして頂き、アンケートを実施し、商品改良のアイデアを収集することができました。